

第 1 次 北しりべし廃棄物処理広域連合温暖化対策推進実行計画 実施結果

1. 実行計画の削減目標

平成 23 年度を基準年度として、計画期間の最終年度である平成 29 年度の二酸化炭素排出量を 5%削減する。

(計画期間：平成 25～29 年度)

2. 二酸化炭素排出量の削減結果

表 1. 二酸化炭素排出量 (トン-CO₂)

	2011 (H23) 年度	2016 (H29) 年度	増減量	増減率 (%)
二酸化炭素排出量	21,214	18,814	▲2,400	▲11.31

表 2. 調査項目別の排出量 (トン-CO₂)

調査項目	2011 (H23) 年度	2016 (H29) 年度	増減量	増減率 (%)
可燃ごみ	22,542	20,600	▲ 1,942	▲ 8.62
黒鉛電極	15	0	▲ 15	▲ 100.00
灯油	291	177	▲ 114	▲ 39.18
ガソリン	9	2	▲ 7	▲ 77.78
軽油	33	37	4	12.12
購入電力	316	397	81	25.63
水道	10	9	▲ 1	▲ 10.00
売却電力	▲ 2,002	▲ 2,408	▲ 406	▲ 20.28
合計	21,214	18,814	▲ 2,400	▲ 11.31

3. 結果の評価

平成 29 年度における二酸化炭素排出量は 18,814 トンで、基準年度の平成 23 年度と比較すると 2,400 トン減少し、増減率は 11.3% 減であり、目標である 5% の削減を達成した。(表 1)

調査項目別では、軽油及び購入電力の使用により生じる二酸化炭素排出量が増加しているが、その他の項目では減少した。(表 2)